

青年婦人部 第1回役員会

日 時:2021年03月22日(月)18:00~

場 所:WEB(Zoom)

出席者:磯崎・中井・青木・後藤・徳留・新田・長沼・高橋・萩原・坂本・望月。(欠席者)

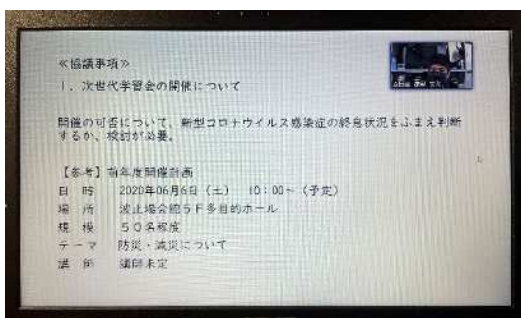
2021年3月22日(月)18時よりzoomにて『青年婦人部 第1回役員会』が行われました。

徳留事務局長の進行で行われました。

磯崎部長より「zoomという新しい形であっても役員会が開催されて良かった。今後も緊急事態宣言があろうがなかろうが、何もやらないではなく、何が出来るのかを考えて活動をしていきたい」と挨拶がありました。



経過報告では5つの項目を確認し、協議事項では今後の活動を主に協議を行った。



①次世代学習会について、新型コロナウイルスの状況を踏まえて判断するが、6月5日に開催予定。テーマは東日本大震災から10年で、ここ最近地震が多発している事を踏まえて防災・減災についてで、講師は宮城県連の方に打診をし、web開催で検討。

②レクリエーションの開催について、毎年ランチクルーズを行っているが、クルーズ船という密な空間を鑑みて昨年同様、残念ながら今年も開催を見送る事になった。

③体験学習会について、開催予定が9月下旬から10月であり、内容についてはWEBでの開催が濃厚であるため、運輸労連にて5月29日に開催予定である『青年女性全国交流集会』でのWEB開催内容が『ヨガ』が行われる。それらを参考に検討していく事を確認。

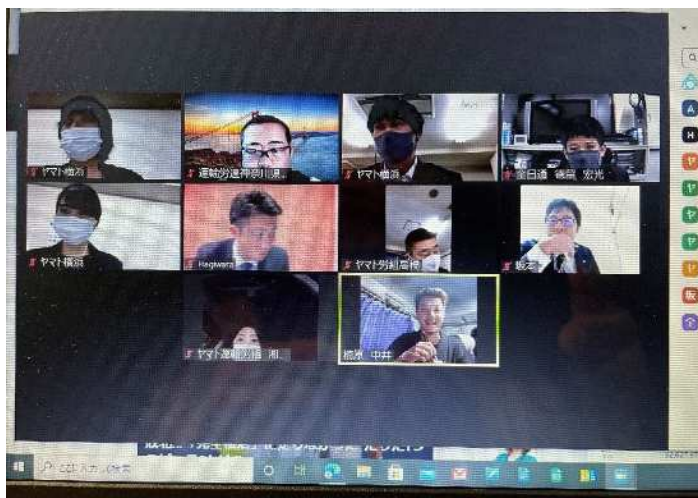
④平和行動について、千羽鶴は広島、長崎に献納するので二つ作成。

献納方法は、広島は広島県連に送付、長崎に関しては青年部より2名派遣して献納。派遣者はヤマト横浜の新田、ヤマト厚木の伊藤で調整を確認。

千羽鶴のタレは5月末までに各自で案を考えておく、作成日は7月31日の午前9時30分より作成する。

⑤運輸労連青年女性全国交流集会への参加については、実行委員として、楠原輸送労組の中井部長代行、参加者としてヤマト横浜の長沼事務局次長、ヤマト川崎の堀米幹事で調整を確認。

その他役員会、幹事会の開催や対応についてと広報誌のMIRAIの発行について今後どうするか、以上の事を協議事項で確認し、次回幹事会を5月21日18時からWEBを併用した形で開催する事を確認し第1回役員会を終了した。



活動の活性化について

①コロナ禍において、幹事会の開催が出来ない状況のままであったが、今後、徴集して開催する幹事会の運営とWEBにて組合事務所や自宅などWEB環境のあるところで出席していただくように各組合に協力をお願いする。

②幹事会は、それなりの広い会場を用意して、WEB併用にて開催する。

③広報部での編集会議を行う

MIRAIの発行について

①コロナ禍において、活動の減少により記事がないことから、県連かながわNEWSと同時に発行する。

②広報部の活用として、毎号にコーナーを新設する。公園でも、食事処でも取材をして紹介記事にする。

③役員の活用として、順番に投稿していただく

④編集会議の進め方について、次回号についての記事・記事の範囲・記事の締め切り日を決定する。

⑤徳留事務局長が編集し、最終をチェックする。 ※WEB併用にて